

平成 23 年度
川崎西部地区まちづくり推進事業業務委託
報告書



平成 24 年 3 月
川崎西部まちづくりクラブ

目次

(1) 平成 23 年度の活動経過	2~5
(2) 平成 23 年度の活動の内容	
1) 地域公園の魅力アップ運動 樹木プレート設置	6~15
2) 地域公園の魅力アップ活動 樹木プレートを活用 したイベントの企画・実施	15~20
3) 京町県職員寮跡地について	21
4) 東西バスルートについて	21~23
5) 国道 15 号 JR 南武線ガード下壁面の清掃活動	23
6) 川崎西部まちづくりクラブ活動発表	24
(3) 平成 24 年度の活動展望	25

(1) 平成 23 年度の活動経過

平成 23 年度はまちづくりクラブの会議を計 11 回、現地調査等の集まりを計 8 回開催しました。各回の主な内容は以下のとおりです。

第 1 回会議 平成 23 年 4 月 22 日 (金) 18:30~20:30 カスカエ川崎 5 号館集会場 参加クラブ員 12 名	【主な内容】 ○西部まちづくりクラブの運営・新役員 ○平成 22 年度の活動の振り返り ○平成 23 年度の運営 (事業計画・予算等) ○平成 23 年度の活動 (樹木プレートの設置・活用)
樹木プレート設置公園調査 平成 23 年 5 月 13 日 (金) 13:30~15:00 上並木公園、下並木公園 参加クラブ員 7 名	【主な内容】 ○前回調査結果の再確認 ○前回樹種を確認できなかった樹木の樹種確認 ○樹木プレート設置候補樹木の選定・幹回りの計測
第 2 回会議 平成 23 年 5 月 19 日 (木) 18:30~20:30 日進町町内会館 参加クラブ員 9 名	【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレート設置公園調査結果、他公園調査 樹木プレートを活用したイベントの検討 ○京町県職員宿舎跡地について ○代表者会議報告
樹木プレート設置公園調査 平成 23 年 6 月 7 日 (金) 13:30~14:15 貝塚公園 参加クラブ員 6 名	【主な内容】 ○前回調査結果の再確認 ○前回樹種を確認できなかった樹木の樹種確認 ○樹木プレート設置候補樹木の選定・幹回りの計測
第 3 回会議 平成 23 年 6 月 23 日 (木) 18:30~20:30 下並木町内会館 参加クラブ員 12 名	【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレート設置公園調査結果、活用イベントの検討 渡田新町公園の状況について ○平成 24 年度の事業計画 ○代表者会議報告 ○京町県職員宿舎跡地について ○東西バスルートについて

<p>第4回会議 平成23年8月24日(水) 18:30~20:30 セーラル川崎ハイライズ管理センター 参加クラブ員12名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレート設置・メンテナンス 新規樹木プレートへの掲載内容等の検討 樹木プレートを活用したイベントの検討 ○平成24年度の事業計画 ○国道15号JR南武線ガード下壁画の清掃活動について ○代表者会議報告 ○東西バスルートについて</p>
<p>第5回会議 平成23年9月27日(火) 18:30~20:00 京町1・2丁目町内会館 参加クラブ員10名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートデザインの設置・メンテナンス 樹木プレートを活用したイベントの検討 ○国道15号JR南武線ガード下壁画の清掃活動 当日の運営、役割分担等の確認 ○東西バスルートについて 意見交換会に向けて</p>
<p>国道15号JR南武線ガード下壁画清掃活動 平成23年10月16日(日) 9:00~9:50 参加クラブ員13名</p>	<p>【主な内容】 国道15号JR南武線ガード下壁画清掃活動 協力：川崎中学校、神奈川都市交通(株)、太平塗装(株) ※中学校は生徒7名、教諭2名が参加</p>
<p>第6回会議 平成23年10月25日(火) 18:30~19:30 池田町町内会館 参加クラブ員13名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートの設置・メンテナンス 設置日程等 樹木プレートを活用したイベントの検討 ○国道15号JR南武線ガード下壁画の清掃活動 当日の振り返り ○東西バスルートについて 意見交換会に向けて</p>
<p>第7回会議 平成23年11月28日(月) 18:30~19:30 貝塚町内会館 参加クラブ員13名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートの設置・メンテナンス 新規樹木プレート掲載内容の検討 樹木プレートを活用したイベントの検討 ○代表者会議報告 ○東西バスルートについて 意見交換会に向けて</p>
<p>東西バスルート意見交換会 平成23年11月29日(火) 川崎区役所7階第1会議室 18:00~20:00 参加クラブ員8名</p>	<p>【主な内容】 ○まちづくりクラブのこれまでの取組 ○川崎鶴見臨港バス株式会社からの説明 ○質疑応答・意見交換</p>

<p>第8回会議 平成23年12月15日(木) 18:30~19:45 南町町内会館 参加クラブ員11名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートの設置 新規樹木プレート掲載内容の確定 樹木プレートを活用したイベントの検討 (写真を活用した工作 しおり・ブックカバーの試作) ○東西バスルートについて 意見交換会の報告</p>
<p>第9回会議 平成24年1月12日(木) 18:30~20:00 元木1・2丁目町内会館 参加クラブ員12名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートデザインの設置 最終確認 樹木プレートを活用したイベントの検討 ○まちづくり活動発表会</p>
<p>樹木プレート設置活動① 上並木公園 平成24年1月24日(火) 15:30~15:50 参加クラブ員7名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 上並木公園の樹木への樹木プレートの設置 川崎小学校児童8名、教諭3名が参加</p>
<p>樹木プレート設置活動② 貝塚公園 平成24年2月8日(水) 15:30~16:00 参加クラブ員10名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 貝塚公園の樹木への樹木プレートの設置 貝塚子ども会児童16名が参加 ※当初7日(火)予定だったが、雨天の為、予備日に実施</p>
<p>樹木プレート設置活動③ 下並木公園 平成24年2月9日(木) 15:30~15:50 参加クラブ員5名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 下並木公園の樹木への樹木プレートの設置 川崎中学校生徒5名、教諭1名が参加 ※当初6日(月)予定だったが、雨天の為、予備日に実施</p>
<p>樹木プレート設置活動④ 南町公園 平成24年2月16日(木) 10:30~10:40 参加クラブ員1名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 南町公園の樹木への樹木プレートの設置</p>

<p>第 10 回会議 平成 24 年 2 月 23 日 (木) 18:30~20:00 カスカエ川崎 5 号館集会場 参加クラブ員 9 名</p>	<p>【主な内容】 ○地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートの設置報告 樹木プレートを活用したイベント 最終準備 ○まちづくり活動発表会について ○来年度事業計画 ○川崎駅北口自由通路について</p>
<p>樹木プレート活用イベント 「デジタル写真を楽しもう」 平成 24 年 2 月 25 日 (土) 13:00~15:00 池田町町内会館・池田町公園 参加クラブ員 9 名</p>	<p>【主な内容】 ○デジタル写真ミニ講座(構図や視点のコツやカメラの操作等) ○撮影会 池田町公園 ○撮影写真鑑賞会 ○撮影写真を使った工作(ブックカバー、しおり) ※地域住民 8 名の参加があった。</p>
<p>第 11 回会議 平成 24 年 3 月 13 日 (火) 18:30~ 日進町町内会館 参加クラブ員 12 名</p>	<p>【主な内容】 ○樹木プレート活用イベント反省 ○平成 23 年度活動報告書について ○平成 23 年度決算報告について ○平成 24 年度事業計画・見積書について ○まちづくり活動発表会について 掲示物作成</p>
<p>まちづくりクラブ活動発表 平成 24 年 3 月 21 日 (水) ~23 日 (金) 川崎信用金庫本店 1 階ロビー</p>	<p>【主な内容】 ○樹木プレートの設置・活用イベントの活動紹介展示 ○写真を使った工作の体験コーナーの運営 ブックカバー、しおり</p>

(2) 平成 23 年度の活動の内容

1) 地域公園の魅力アップ運動 樹木プレート設置

平成 21 年度後半から取り組んできた、「地域公園の魅力アップ運動」の一環としての樹木プレートの設置を、前年度に引き続き地域内の公園（貝塚公園、上並木公園、下並木公園、南町公園の 4 公園）で実施しました。

樹木名を記したプレートを設置することにより、より多くの地域の住民に、公園により親んでもらうと共にクラブの活動を P R するねらいです。

①樹木プレートの設置方法の検討

樹木プレートの設置方法について、会合で昨年度のスプリング（バネ）方式は、各公園で引っ張られてスプリングが伸びてしまった例や、プレートがいたずらされたり、紛失した例が複数報告され、設置方法の改善が必要との意見が出されました。これを受けて業者への相談、管理者である道路公園センターへの確認等を行った結果、特性のプラスチックベルトによる設置方法に変更することにしました。

この決定を受けて、既存の設置公園での現況把握を、各公園の地元町会で進め、設置方法の変更、破損・紛失プレートの補充に必要な樹木プレート及び設置器具の発注を行いました。

※ プラスチックベルトは 1 本の長さが 30 cm（3 本程度まで接続可能）のもの他、100 cm、150 cm、200 cm など、50 cm 単位での切り売り販売のものがある。

②樹木プレートの設置公園の選出と調査

川崎西部地域内の公園の中から、会議で貝塚公園、下並木公園、上並木公園、南町公園の 4 公園を新たな樹木プレートを設置する公園として選出しました。

そして平成 23 年 4～6 月に、これらの公園で現地の状況や樹種等の再確認を行うための現地調査（再調査）を実施しました。

当日は道路公園センターの専門職員の協力・助言も得て、前回の調査で樹種名が不明だった（冬季で手掛かりがすくなかった為）何本かの樹木について、樹種を新たに確認した上で、設置の対象とする樹木を選定、幹回りの計測等行いました。

なお、年度当初は、渡田まちづくりクラブと共同で、渡田新町公園内の樹木への樹木プレートを設置する計画もありましたが、同公園では、備品の破損やごみの放置等が問題となっており、また周辺住民から道路公園センターに強い苦情が寄せられているため、設置を見合わせる事となりました。今後、同公園の利用状況や周辺住民の苦情の状況等を見ながら、検討を再開していく予定です。

調査の結果、下並木公園 7 枚、上並木公園 16 枚、貝塚公園 10 枚、南町公園 1 枚の計 34 枚の樹木プレートの設置を決定しました。（なお、南町公園は公園内の樹木は 1 本のみでした。）このうち、8 種 9 枚が、昨年度までの設置にはなかった新しい樹種となりました。（詳細は 8 ページの表参照）

③樹木プレートのデザインの検討

平成 23 年度に設置する樹木プレートについては、前年度からのデザイン、掲載内容を継承するものとししました。クラブ員の意見を取り入れ、各樹木の特長を表す写真や、季語などを掲載した、親しみやすい樹木プレートとなっています。(下写真・実物大)

昨年度までに設置した樹木プレートと同じ樹種の樹木については、全く同じプレートを作成・設置しました。新たに登場した樹種の樹木プレートについては、掲載写真、文章をクラブの会合の中で検討を進め、決定しました。

樹木プレート設置のメインターゲットは“地域の小中学生”とし、樹木の紹介文は小学生にもわかりやすい表現・内容をこころがけるとともに、全ての漢字にふりがなをふりました。

アキニレ

あき にれ ろくよう こうぼく
秋榆 落葉高木
はな がつ 実 がつ
花:9月 実:10~11月

あき はな さ
秋に花が咲くのでアキニレ
という。
じゅひ ふる わ
樹皮は古くなると割れて、
は お
剥がれて、落ちる。
に
ケヤキに似ている。

アキニレの実

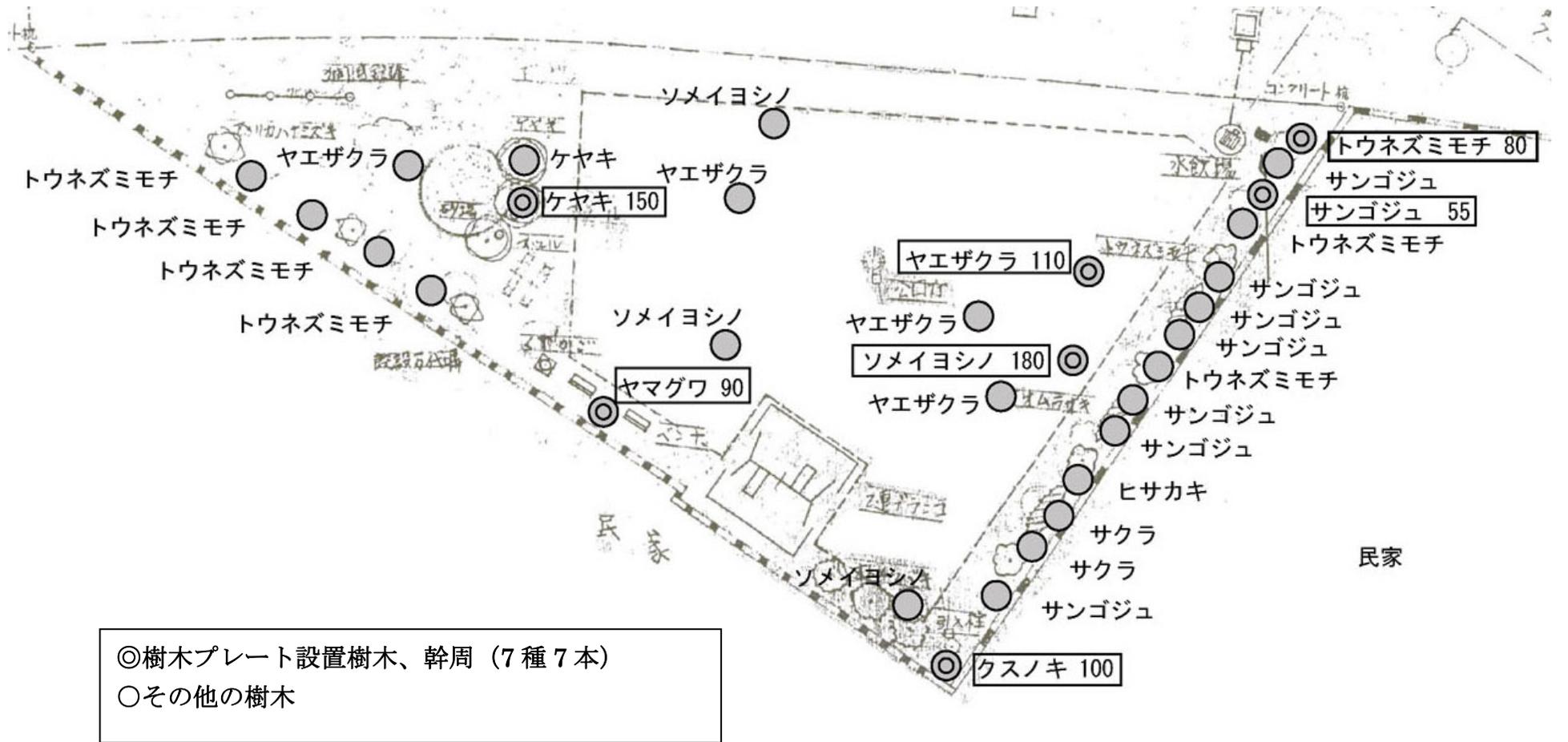
■平成 23 年度樹木プレート設置樹種・本数・及び幹周

樹木名 カタカナ表記	公園名								幹周計測結果					
	平成 22 年度設置			平成 23 年度設置					設置数	～30㎝	～60㎝	～100㎝	～150㎝	～200㎝
	日進町中央公園	池田町公園	京町公園	下並木公園	上並木公園	貝塚公園	南町公園							
アオギリ	●				◎	◎		2			1	1		
アキニレ (新規樹種)					◎			1				1		
イチョウ	●	●	●		◎	◎		2				1	1	
イロハモミジ		●			◎			1			1			
ウバメガシ	●													
カキノキ (新規樹種)					◎			1			1			
カツラ			●											
カリン (新規樹種)						◎		1	1					
カンツバキ		●												
キンモクセイ	●		●											
クスノキ	●		●	◎	◎			2		1		1		
クログネモチ			●				◎	1			1			
ケヤキ	●	●	●	◎	◎◎◎	◎		5			1	1	3	
コナラ	●													
コブシ	●				◎			1			1			
サンゴジュ	●			◎				1	1					
シャリンバイ			●											
スダジイ			●			◎		1			1			
ソメイヨシノ		●	●	◎	◎◎	◎		4			1	2	1	
トウカエデ		●												
トウネズミモチ		●		◎				1			1			
トベラ			●											
ナツメ		●				◎		1			1			
ナンキンハゼ (新規樹種)					◎◎			2			1	1		
ニセアカシア (新規樹種)						◎		1				1		
ハクモクレン			●											
ハナズオウ			●											
ハナミズキ			●											
ハマヒサカキ	●													
ヒラキモクセイ			●											
ヒマラヤスギ		●												
フジ (新規樹種)						◎		1	1					
ホルトノキ	●													
マサキ														
マテバシイ	●	●	●		◎◎	◎		3			2	1		
マユミ		●												
ムクゲ	●													
モッコク			●											
ヤエザクラ (新規樹種)				◎				1				1		
ヤマグワ (新規樹種)				◎				1			1			
ヤマモミジ														
ヤマモモ	●		●											
プレート合計	14	11	17	7	16	10	1	34	2	2	13	11	5	

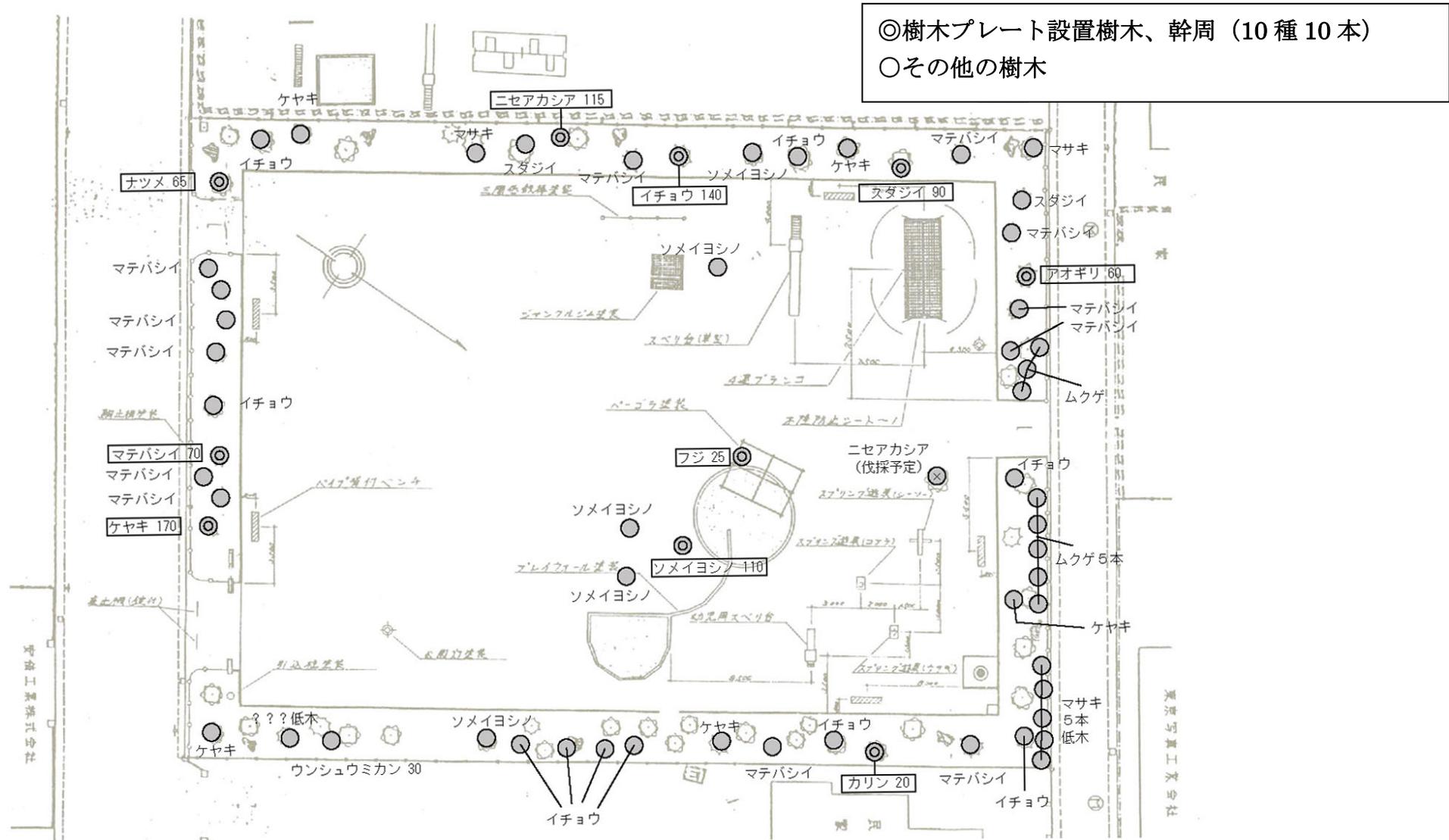
■平成 23 年度 新規樹種 樹木プレート 掲載内容

カタカナ	漢字		季語	花	実	解説文	画像
アキニレ	秋楡	落葉高木		9月	10～11月	秋に花が咲くのでアキニレという。樹皮は古くなると割れて、剥がれて、落ちる。ケヤキに似ている。	
カキノキ	柿の木	落葉高木	秋、冬(落葉)、春(芽)、夏(若葉)	6月	10～11月	秋になるとオレンジ色の実がたわわになる。枝はもろい。葉にはビタミンCが多くある。	
カリン	花梨	落葉高木	春(花)、秋(実)	5月頃	10月頃	秋に大きな実がなるが、固く、すっぱいので、砂糖や焼酎づけにしたり、咳どめの薬にする。春にピンクの花が咲く。	
ナンキンハゼ	南京黄櫨	落葉高木	秋(紅葉)	6～7月	11月	中国原産の木。葉の先が尻尾のように長い。昔、種からとれる油からろうそくのロウをとった。紅葉した葉が美しい。	
ニセアカシア		落葉高木	初夏	初夏	10月	アカシアとは別の種類。北アメリカ原産。遠くにのびた根のあちこちから、芽が出る。花からは香りの良い蜂蜜が取れる。別名ハリエンジュ	
フジ	藤	落葉つる性大木	晩春	4～6月	9～10月	山や野に自然に生えるツル性の木。ツルが丈夫なので、繊維をとって布にしたり、籠の材料などにも使われる。公園には園芸品種が、棚仕立てで植えられる。	
ヤエザクラ	八重桜		春	4月		オオシマサクラを園芸用に改良した品種がヤエザクラとして公園に植えられる。花びらが5枚のソメイヨシノと比較し、花びらが多い。	
ヤマグワ	山桑	落葉高木	夏	4月	6～7月	赤から黒に熟す実は甘く、食べると口が紫に染まる。葉はカイコの大切な食料で養蚕に欠かせない。木材は木目が美しく、重要な家具材になる。	

■平成 23 年度樹木プレート設置公園調査結果①下並木公園



■平成 23 年度樹木プレート設置公園調査結果③貝塚公園



■平成 23 年度樹木プレート設置公園調査結果④南町公園（図面なし）

樹木プレート設置樹木 1種1本（クロガネモチ）

④樹木プレートのメンテナンス

前年度（平成 22 年度）までに樹木プレートを設置した日進町中央公園、池田町公園、京町公園において、設置器具のスプリングからベルトへの交換、破損・紛失しているプレートの補充・交換を行いました。

破損・紛失している樹木プレートの調査をまず地元の町会を中心に行いました。その結果、各公園で破損・紛失しているプレートとして、以下の 8 枚が明らかになりました。

- ・池田町公園…ケヤキ、トウカエデ（2本） ※ナツメは台風で倒木・撤去
- ・京町公園…シャリンバイ、マテバシイ、トベラ（3本）
- ・日進町中央公園…アオギリ、ウバメガシ、サンゴジュ（3本）

この結果を踏まえて、第 7 回会合（11 月 28 日開催）にて、これらの 8 枚の新しいプレートと、設置方法の変更に必要な設置器具が各町会に配付され、各町会単位で設置を行い、クラブ会合で報告を受けました。

⑤樹木プレートの設置

完成した樹木プレートの設置を地域の小中学校や子ども会に呼びかけ、児童の協力を得て、クラブ員との共同作業による設置活動を実施しました。

当日はクラブ員と参加児童がチームを組み、一緒に設置活動を行うとともに、互いに自己紹介したり、設置する樹木の特徴を改めて確認することで、交流を深めるとともに、地域の公園の魅力や資源を再確認しました。

■1 月 24 日（火） 上並木公園樹木プレート設置活動 川崎小学校児童が参加



■2 月 8 日（水）貝塚公園樹木プレート設置活動 貝塚子ども会児童が参加



■2月15日（火） 下並木公園樹木プレート設置活動 川崎中学校生徒が参加



■2月16日（木） 南町公園樹木プレート設置活動



2) 地域公園の魅力アップ運動 樹木プレートを活用した地域イベントの企画・実施

設置した樹木プレートや地域の公園の魅力により多くの地域住民に触れてもらい、まちづくりクラブの活動も知ってもらうことを目的として、平成 22 年度から検討を進めてきた、樹木プレートを活用した地域イベントを企画・実施しました。

①樹木プレートを活用した地域イベントの検討…落ち葉を活用したイベントの断念

前年度(平成 22 年度)内の検討で、樹木プレートを設置した樹木の落ち葉等を活用し、ラミネートした作品やコースターづくり等を行うイベントを行うことを決定、平成 23 年 1 月の会合では、落ち葉を持ち寄ってのクラブ員によるラミネート作品づくりの試行作業を行っていました。

これを受けて、平成 23 年度は、落ち葉の時期や学校や地域行事の日程、気候等を勘案しながら、イベントの 12 月実施に向けて、企画や準備、地域の学校への働きかけを進めていました。

しかし、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災に伴う、福島原子力発電所事故の影響で、川崎市内の公園にもホットスポットと呼ばれる放射性物質が通常よりも集積したスポットが発見されていること、また落ち葉の集積場所に放射性物質がたまりやすい性質があることなどから、落ち葉を活用したイベントについては行わず、内容を再考することとなりました。

②樹木プレートを活用した地域イベントの検討…新たなイベントの企画

企画を再検討した結果、写生・写真・俳句などのアイデアの中から、写真ミニ講座と写真を活用した工作を行うイベントを企画しました。

主な企画内容は次ページからのとおりです。

イベントの企画においては、クラブ員で当日の運営の役割分担を検討・決定したほか、12 月 15 日に開催された第 8 回会合では、イベントの後半で作成に取り組む、デジタル写真を使ったしおりとブックカバーの試作をクラブ員で行いました。

■平成 23 年度樹木プレート活用イベント企画内容

タイトル：公園でデジタル写真を気軽に楽しもう

呼びかけ：

おうちのデジタルカメラ、身近な場で、もっと気軽に撮影し、撮った写真を気軽に楽しむ方法をご提案！

デジタル機器が苦手な高齢の方、お子さんをもっと上手に撮りたいママなども大歓迎！

地域の公園の魅力、小さな春を探しながら、デジタル写真を気軽に楽しみましょう！！

目的：1) 地域コミュニティの活性化（世代間交流、地域資源に親しむことで地域愛の醸成）

2) 川崎西部まちづくりクラブの活動のPR

日時：2月25日（土）13時から2時間程度 ※雨天中止

会場：池田町公園→池田町町内会館

参加者：地域の町会・子ども会を通じて参加者を集める

区内の写真愛好家にも数名はいてもらう

女性や子供も歓迎（ママさんが子どもと一緒に参加もOK）

※ 事前応募制。参加人数の確保、参加規模を事前把握。

持ち物：デジカメ（コンパクト・一眼どちらでも可）、筆記用具

プログラム内容：

○第1部（池田町公園）：気軽に撮影のコツ ミニ講座 （50分程度）

■集合・あいさつ・趣旨説明（数分）

■樹木プレート、および公園内の樹木の紹介（10分程度）

■ミニ講座（株）アクトジモティ 岩下

・被写体や視点のヒント・撮影のコツなど

■撮影会

■再集合

移動→休憩・・・トイレ・ドリンクサービス等 10分程度

○第2部（池田町町内会館）：気軽にプリント・活用しよう！（1時間程度）

■撮影データ紹介 プロジェクター 参加者全員ではなく、数名分

■プリント活用例紹介・作品づくり ブックカバー、しおり

■閉会挨拶（全体総括・お礼・講評）（数分）



川崎西部まちづくりクラブ特別企画

デジタル写真を楽しもう!

公園に小さな春を探しに行こう!



おうちのデジタルカメラ、身近な場で、もっと撮影・活用してみませんか? デジタル機器が苦手な高齢の方、お子さんをもっと上手に撮りたいママなども大歓迎!

地域の公園の魅力、小さな春を探しながら、デジタル写真を気軽に楽しみましょう!!

平成24年2月25日(土) 13:00 池田町公園集合
(15:00過ぎに終了予定です)

申込み:裏面の申込書を2月15日(水)までに送付してください

<内容>

第1部(会場:池田町公園)

樹木プレートの紹介と写真撮影のミニ講座の後、実際に公園内の植物や人物などを被写体に撮影します。

第2部(会場:池田町内会館)

撮影した写真を使って、しおりやブックカバーを作ります。

※雨天時は第2部のみ実施します



当日の持ち物
○デジタルカメラ
○筆記用具

参加無料!



問い合わせ先 川崎区役所地域振興課044-201-3136

※裏面に参加申込書があります

■平成 23 年度樹木プレート活用イベント 運営備品リスト

品目	数	用途・説明	備考等
配布資料	40	プログラム ミニ講座レジュメ	事務局作成
プロジェクタ	1	撮影データ投影	区備品
スクリーン	1	撮影データ投影	会場机付ボードで代用
延長コード			区、コンサル
プリンタ	2+	撮影データプリント あればカード直接させるもの	クラブ員私物 コンサル
プリンタインク		プリント 予備も用意	購入
パソコン	2+	撮影データプリント	コンサル
カードリーダー	2+	撮影データ取り込み	コンサル
ラミネーター	3+	プリント加工	区、コンサル、クラブ員
A 4 普通紙	100	プリント用	購入
A 4 光沢紙	100	プリント用	購入
A 4 ラミネートフィルム	100	プリント加工 厚さ 100 μ	購入
しおり紐			購入
作品サンプル		ブックカバー、ハガキ、シリ、マグネット、カレンダーなど	コンサル
穴あけパンチ	数本	活用作品づくり用	コンサル
はさみ	多	活用作品づくり用	区、コンサル
保険		イベント保険	購入
飲料費		飲料 参加人数分	購入
救急箱	1	軽い怪我等への対応	町内会館備品
デジカメ	2~3	記録用	区、コンサル
デジタルビデオ	1	記録用	区備品
机・椅子	30	第 2 部	会場備品使用

③樹木プレートを活用した地域イベントの実施

平成24年2月25日(土)、樹木プレートを活用した地域イベント「デジタル写真を楽しもう!」を開催しました。地域の方8名の他、クラブ員9名が参加しました。

当日は前夜から雨の影響で、時折小雨が降りしきる、寒い一日だったため、当初の予定を変更して集合場所を池田町内会館とし、まず室内で、コンサルタントの(株)アクトジモティ、岩下氏から、デジタルカメラのコツ、構図やカメラの操作などについて、20分ほどの講義を受けました。

そして雨がちょうど止んだので、最寄りの池田町公園で撮影会、その後は再び町内会館に戻って、撮影した写真をお互いに観賞しあったり、その場で印刷し、ブックカバーやしおりの作品に仕上げました。



池田町公園での撮影会



撮ったばかりの写真をプリント



ブックカバーづくりに取り組む少年



みんなで楽しく作業しました。



こんな作品（しおり）ができました



さいごに記念写真

こんなに簡単！ 誰でも撮れる！ デジタル写真

ステップ1 電源を入れる。
ステップ2 構えて構図を決める。
ステップ3 シャッターを押す



…でも何かちがう？ 思ったように写らない？ デジタル写真

ここを意識しよう① 構図（ステップ2でつく差）

1. 何を撮りたいのか/撮っているのかの意識
対象物…景色、人、動物、植物、物、対比、模様、光、影…
理由…美観、色、質感、季節感、おもしろさ、たのしみ、きれい…
→なんとなくシャッターを押してはダメ！ この範囲で撮っているという「意図」を持つ

2. フレーミングの意識 見えているものから切り取っている
邪魔なものはないか？ 筋・光・影？ 手前も後ろも注意
シャッターを押す理由を表現できる範囲となっているか？
→角度を変えよう/邪魔なものだけを削ぐ 例：子どもなら視点の高さを合わせる
→近づこう！ スムーズに観るにはみ出すくらいでも良いかも

特に今日の後半の遊びでは…ブックカバーやしおりをつくります。
通常とはことなる構図 積極的に捉えた写真なども面白くなる
ぜひ面白そうな質感や模様を見出したら、マクロモードで接近して撮ってみてください！

ここを意識しよう② 環境（特に、「光」と「影」）

実は…ステップ2. 目でカメラが様々なことをやってくれている
ピンと、感度、露出、色、シャッタースピード…
写真（センサーが画像を読み取る）には、「光」が必要 カメラはあなたの目より性能が悪い
1. 写真がブレてしまった、暗い、あかるすぎる、反射してしまった…
全てが原因、押付けはシャッタースピードは遅くなる。
→環境を変えられる場合は変えよう 照明や光の向き カメラの固定
→撮影モードを活用しよう どんなモードなのか知ろう
→オートモード…暗めの環境（室内）でも明るめにとれるモード
スポーツモード…シャッタースピードが速く、動きのあるものでもとらえやすいモード
スノーモード…明るすぎる環境でも、本来の色をとらえやすいモード
→フラッシュを使おう
逆光補正を使うのもあり

2. 色や形・表情が思うように出ない…
これも光が原因。写真は照明の種類や形に影響を受けやすい
→ホワイトバランスの設定を変えてみる

ここを意識しよう③ ピント

どこにピントが合っているか どこにピントを合わせたいか
構図を工夫すると、真ん中ばかりでなく、様々なところにピントを合わせたいくなる
→中心以外にピントを合わせる方法を知ろう（シャッター半押し）
→モードによってピントが合う範囲が変わることも知ろう
背景がボケた写真 ボートモード ピント合う範囲を狭く
隅々まではっきり写る写真 風景モード ピント合う範囲をひろく

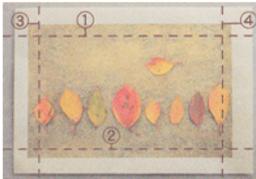
★ 写真本ブックカバーのつくり方

①A4 紙の紙を用意します。
普通紙の白でOK。（クラフト紙などの質感ある紙、色のついた紙を使うとまた、違った風合いに仕上がります）

②写真を用意して、用意した紙にプリントします。
真ん中に大きく、余白をできるだけ小さくしてプリントします。

③プリントした紙を本に合わせます。
上→下→表紙側→裏表紙側と半皿さんがやっている様に本に貼着しながら折り目をつけて、しっかり折ります。

★ 模様という感覚で写真選びをすると幅が広がります！




しおりのつくり方

①写真を選び、プリントします。

②しおりにしたい形、おおよそにはさみで切ります。
必ずしも長方形でなくても、面白いかも！

③ラミネートフィルムに換め、ラミネートします。

④周囲に少し余裕を持たせて、フィルムを切り取ります。

⑤穴あけパンチで穴をあけます。

⑥紐をつけます。（しおり紐、滑りポンなど）
しおり紐は2、3色一挿に挿んでもかわいいです。

当日の配付資料

3) 京町県職員寮跡地について

民間への売却への準備が進められていた川崎区京町1丁目12-6・7の京町県職員寮の跡地について、クラブ員から備蓄倉庫などの防災関連施設、もしくは高齢者施設等の福祉施設に転用できないかとの意見があがったことを受け、事務局で状況調査を行い、第2回及び第3回の会合（5月19日・6月23日開催）で報告、意見交換を行いました。

同土地の地域活用については、区との協働まちづくり組織であるまちづくりクラブではなく、地域の住民レベルで、意見聴取や合意形成が必要であることが確認され、まちづくりクラブでは必要に応じて随時情報交換を行うこととなりました。

4) 東西バスルートについて

①平成22年度までの経緯

京町・小田等の地域から、川崎駅を經由せずに直接区役所や川崎病院等へのアクセスを可能にする東西バスルートの実現は、「うるおいのあるまち川崎西部 まちづくりアクションプラン」（平成16年3月発行）で提言されたアクションのひとつです。川崎西部まちづくりクラブとしても、平成18年5月の要望書提出、現行路線の利用調査などの活動を行ってきました。

前年度（平成22年度）9月27日には、川崎駅東口駅前広場の再整備事業がひと段落したことを受け、小田まちづくりクラブ、渡田まちづくりクラブとともに、現行路線の運営会社である川崎鶴見臨港バス株式会社に、連名で要望書を改めて提出し、同社に検討をお願いしました。さらに12月15日（水）には、3クラブの代表が川崎鶴見臨港バスの本社を訪問し、要望書提出後の経過、バスルートの現状等について、ヒアリングを実施しました。

②代表者会議での検討

平成23年度はこれらの経緯を受け、この東西バスルートについて、まちづくりクラブの代表者会議でも取り上げ、意見交換が行われました。その結果以下のような意見ができました。

- ・ 市民の利便性だけでなく、企業の採算性が確保できなければ実現は難しい。
- ・ 既存路線の駅への所要時間が10分ほど増えることになり、デメリットもあると考えられる。両面から評価し、メリット・デメリットを明確化する必要がある。
- ・ 区民会議がコミュニティバスをテーマとし、同様の審議を行っている。連携した取り組みができないか。
- ・ 運営会社である株川崎鶴見臨港バス、関係危険と調整の上、意見交換・情報交換を目的とした会合を開催する。

③西部まちづくりクラブでの検討

代表者会議での検討を受け、西部まちづくりクラブでは、第5回～第7回（9月27日・10月25日・11月28日開催）の会合において、自治会が中心となって運行している横浜市泉区のEバス、川崎市内でのコミュニティバスである麻生区の「山ゆり号」などの事例について運行・運営方法などの報告を受けました。

京町地区にあるセゾール川崎ハイライズは 500 戸以上ある大型集合マンションで、高齢世帯も増えてきており、今後のバス路線ニーズはかなりあるのではないかなどの意見が出ました。

④意見交換会の開催

平成 23 年 11 月 29 日（火）18:00～、川崎区役所 7 階第 1 会議室を会場に、川崎鶴見臨港バス株式会社、川崎区役所、川崎西部・渡田・小田の 3 まちづくりクラブを中心としたクラブ員が集まり、東西バスルートに関する現状の報告、意見交換を互いに行いました。

まちづくりクラブからは、要望書提出、ヒアリングなどのこれまでの活動の経緯、要望の内容等を改めて説明しました。これに対し川崎鶴見臨港バス株式会社からは主に以下のような説明がありました。

- ・ 路線変更のスパンとして 5 年間というのは決して長くないこと
- ・ 相当数の需要が見込めるものであれば、路線変更ではなく、新規路線の検討も可能性があること
- ・ 川 27 系統の路線検討のみで考えると、先に進むのが難しいこと
- ・ 今後も引き続き話し合いをしてきたいこと

これを受けて以下のような質疑応答、意見交換がありました。

（質疑応答）

- ・ 路線変更の場合コストはどのくらいかかるか→およそ 1,000 万円と見込んでいる。
- ・ 1 路線ではなく、全体の収益として考えられないか→赤字スタートは企業として難しい。
- ・ 広い意味での東西バスルートへの考えは→歴史的な背景から現在の駅を始点とした放射状のルートになっている。全体として、川崎区はバス路線が発達しており、不便地域は少なく恵まれている。
- ・ 時間帯を限定した路線変更の可能性はあるのか→来街者も含めわかりにくさ等でトラブルが想定される。

（意見交換）

- ・ 川崎区の人口増、区役所の富士見地域の移転も踏まえ、長期的視点で検討してほしい。
- ・ 自転車利用者の増加もあり、自転車道の整備を先に行うべき。
- ・ 渡田第二公園から川崎病院を回って戻るルートはどうか。

5) 国道 15 号 JR 南武線ガード下壁画の清掃活動

平成 21 年度に、地域の子どもたちの協力を得て完成し、地域のシンボルとして親しまれている「国道 15 号 JR 南武線ガード下壁画」の清掃活動を平成 22 年度に続けて実施しました。

清掃活動の実施は、前年度と同様、川崎中学校の地域清掃活動日に合わせて平成 23 年 10 月 16 日（日）に実施し、川崎中学校生徒 7 名、教諭 2 名の参加を得て、実施しました。

当日は、クラブ員 13 人が参加し、清掃作業の他に作業中の周辺の交通整理等の作業に従事しました。壁画はこれまで特に目立ったいたずら等はされていませんが、昨年度の清掃からの雨水等による汚れが、綺麗に落とされました。清掃道具の一部をクラブ予算で購入したほか、水やホースは壁画に社屋が隣接する神奈川都市交通株式会社、作業指導については太平塗装株式会社にご協力をいただきました。

また、当日の反省として以下の内容が出されました。

- ・ホースが短く、現場まで届かなかった。来年度以降は長いホースを手配したい。
- ・交通整理は現場の両端だけでなく、中央部でも必要である。



6) 川崎西部まちづくりクラブ活動発表

平成 24 年 3 月 21 日 (水) ～3 月 23 日 (金) の 3 日間、川崎信用金庫 1 階ロビーにて、川崎区のまちづくりクラブ合同の活動発表会が開催され、川崎西部まちづくりクラブも参加しました。

まず、全体の展示テーマ「緑を活かしたまちづくり」に合わせて、緑色の模造紙をベースに、平成 22 年度から取り組んできた樹木プレート活動について、平成 23 年度の活動の様子の写真を中心に紹介する展示、樹木プレートを活用したイベント「デジタル写真を楽しもう」の当日の様子や作品例実物などを示した展示を、それぞれ 1 枚作成し、展示しました。

また受付のそばに、デジタル写真をつかったしおり、ブックカバーの工作の「体験コーナー」を設置し、当番クラブ員を中心に運営を行いました。展示期間中、このコーナーでオリジナルのしおりづくりに取り組む来場者の姿が見られました。



西部まちづくりクラブの展示



体験コーナーでしおりづくりに取り組む来場者

(3) 平成24年度の活動展望

平成24年度は、平成22・23年度に実施してきた川崎西部地域公園への樹木プレート設置活動について、地域内で未設置である残りの公園への設置活動を進めます。特にその内、渡田新町公園における活動においては、活動範囲が隣接し、同公園にも関わりの深い渡田地域の渡田まちづくりクラブのメンバーとの合同協議、作業によって進めていく計画です。

また、樹木プレート設置後の公園において、より多くの地域住民に樹木プレートや川崎西部まちづくりクラブの活動について知ってもらい、地域の魅力に触れてもらうイベントの企画・運営を行います。

この他、引き続き国道15号JR南武線ガード下壁画の維持活動、東西バスルートの確立に向けた関係機関への働きかけ活動の他、「うるおいのあるまち川崎西部 まちづくりアクションプラン」(平成16年3月発行)で示したアクションの研究・検討を推進し、アクションの実行、課題解決の実現に向けた活動を進めます。